

# プログラム

8月3日(金)

■世話人会 (17:00～17:45 ホテル日航熊本 天草 A)

■イブニングセミナー (18:30～19:50 ホテル日航熊本 阿蘇 D)

## 癌幹細胞、機能性ディスペプシア

司 会：藤本 一真 (佐賀大学 消化器内科学 教授)

### 1. 消化器癌幹細胞に対する新たな治療戦略

石本 崇胤 (熊本大学大学院 消化器外科学 特任助教)

### 2. 機能性ディスペプシア：魔物とSAMURAIとの戦い

富永 和作 (大阪市立大学大学院 消化器内科学 准教授)

共 催：エーザイ株式会社

■研究会主催全員懇親会 (20:00～22:00 ホテル日航熊本 阿蘇 B・C)

8月4日(土)

■モーニングセミナー (8:00～8:50)

司 会：笹子 三津留 (兵庫医科大学 上部消化管外科学 教授)

## 進行胃癌に対する新しい治療戦略

寺島 雅典 (静岡県立静岡がんセンター 胃外科 部長)

共 催：中外製薬株式会社

■開会のあいさつ (8:50～8:55)

馬場 秀夫 (熊本大学大学院 消化器外科学 教授)

■一般演題 1 (8:55～9:55)

司 会：鴻江 俊治 (田川市立病院 病院長)

桜井 宏一 (熊本大学大学院 消化器内科学 助教)

O-1 コカ・コーラによる溶解療法を併用し内視鏡的碎石が容易となった胃石の1例  
伊集 守知 (福岡市民病院内科)

O-2 *H.pylori* 除菌後胃癌の特徴  
齋藤 充生 (昭和大学藤が丘病院消化器外科)

O-3 トラクションデバイス使用による初級者へのESDトレーニング法  
松本 健史 (順天堂大学消化器内科)

O-4 術前CEA正常胃癌症例に対する炎症性反応マーカーを用いた予後予測の検討  
石塚 満 (獨協医科大学第二外科)

O-5 胃癌術後S-1補助化学療法中の流涙についての検討  
田伏 弘行 (静岡県立静岡がんセンター消化器内科)

O-6 治癒切除不能進行・再発胃癌に対する治療戦略  
井田 智 (九州大学大学院消化器・総合外科)

O-7 胃癌におけるHER2発現の意義の検討  
大津 甫 (九州大学大学院消化器・総合外科)

O-8 StageII/III胃癌に対するEIPL+S-1療法の治療成績  
池嶋 聡 (健康保険八代総合病院)

■主題 1 (9:55 ~ 10:55)

「機能性胃疾患の病態における基礎と臨床の接点」

司 会：春間 賢 (川崎医科大学 消化管内科学 教授)

城 卓志 (名古屋市立大学大学院 消化器・代謝内科学 教授)

- S-1 *H. pylori* 感染は胃内グレリン・GOAT 発現および循環グレリン値に影響する  
安藤 貴志 (社会保険京都病院消化器科)
- S-2 健康成人を対象としたプロトンポンプインヒビターの胃内 pH に及ぼす影響  
徳留 健太郎 (愛知医科大学消化器内科)
- S-3 *H. pylori* 除菌用量における esomeprazole と omeprazole の  
CYP2C19 遺伝子多型別の酸分泌抑制効果の比較検討  
佐原 秀 (浜松医科大学第一内科)
- S-4 3 種のプロトンポンプ阻害薬の 1 日 2 回投与における夜間酸分泌抑制の比較  
島谷 智彦 (広島国際大学看護学部成人看護学)
- S-5 ラモセトロン塩酸塩 0.1mg 経口投与の胃排出能に及ぼす影響に関する検討  
野中 敬 (横浜市立大学附属病院消化器内科)
- S-6 24 時間を通じた酸分泌抑制のための PPI 分割投与の有用性  
杉本 光繁 (浜松医科大学第一内科)

■一般演題 2 (10:55 ~ 12:00)

司 会：加藤 広行 (獨協医科大学 第一外科 教授)

國崎 主悦 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 外科教授)

- O-9 胃癌患者における肥満と術後合併症の関連 BMI および内臓脂肪面積による評価  
橋本 健吉 (福岡市立病院機構福岡市民病院外科)
- O-10 胃手術後患者における MRSA 鼻腔スクリーニング結果と術後 MRSA 合併症の関連  
松原 裕 (福岡市立病院機構福岡市民病院)
- O-11 完全腹腔鏡下幽門側胃切除術 B-1 再建 (デルタ吻合)300 例の術後成績と合併症  
田中 秀幸 (済生会熊本病院外科センター)
- O-12 早期胃癌における噴門側胃切除と術後残胃機能評価  
楠元 英次 (国立病院機構九州医療センター消化器センター外科)
- O-13 胃癌術後の QOL 向上を目指した幽門再建術の有用性：13C 呼吸試験を用いた胃排出能の評価  
瀧 徹哉 (東京慈恵会医科大学附属第三病院外科)
- O-14 上部消化管造影検査による残胃機能評価法の開発  
筒井 麻衣 (慶應義塾大学医学部外科学一般・消化器外科)
- O-15 噴門部 GIST に対する噴門機能温存腹腔鏡下胃部分切除術の検討  
兼清 信介 (山口大学大学院消化器・腫瘍外科学)
- O-16 当科における幽門側胃切除術 (Roux-en-Y 法) における術式と術後通過障害の検討  
工藤 克昌 (東北大学病院胃腸外科)
- O-17 噴門側胃切除術 (空腸 U パウチ間置再建) と胃全摘術 (Roux-en-Y 再建) の術後 QOL の比較  
田中 宏典 (山口大学大学院消化器・腫瘍外科学)

■ランチョンセミナー (12:10 ~ 13:00)

司 会：前原 喜彦 (九州大学大学院 消化器・総合外科 教授)

消化器癌における抗 EGFR 抗体治療の最前線

掛地 吉弘 (神戸大学大学院 食道胃腸外科 教授)

共 催：武田薬品工業株式会社

■特別講演 (13:00～13:40)

司 会：馬場 秀夫 (熊本大学大学院 消化器外科学 教授)

“Re-defining of the management of Gastric cancer”

Han-Kwang Yang (Seoul National University Professor)

■主題 2 (13:40～14:40)

「腫瘍性胃疾患の病態における基礎と臨床の接点」

司 会：瀬戸 泰之 (東京大学 消化管外科学 教授)

渡邊 雅之 (熊本大学大学院 消化器外科学 准教授)

- S-7 Stage II、III 胃癌治療切除例に対する 2 年間の術後経口抗癌剤投与の効果に関する研究  
奥山 稔朗 (福岡市立病院機構福岡市民病院)
- S-8 胃癌における基礎研究知見の臨床応用  
- 循環遊離 microRNA のバイオマーカーとしての有用性と問題点 -  
市川 大輔 (京都府立医科大学消化器外科)
- S-9 早期分化型胃癌の発癌における H.pylori 感染の関与：EMR/ESD 切除標本からの検討  
太田 和寛 (大阪医科大学第二内科)
- S-10 血清 TFPI2 methylation の検出による胃癌の診断  
日比 健志 (昭和大学藤が丘病院消化器外科)
- S-11 U 領域早期胃癌におけるセンチネルリンパ節マッピングと個別化手術の検討  
神谷 諭 (慶應義塾大学病院一般・消化器外科)
- S-12 腹腔鏡補助下幽門側胃切除の長期成績と胃癌術後異時性重複癌症例の検討  
中西 良太 (松山赤十字病院外科)

■一般演題 3 (14:40～15:40)

司 会：森田 勝 (九州大学大学院 消化器・総合外科診療 准教授)

市川 大輔 (京都府立医科大学大学院 消化器外科 講師)

- O-18 胃癌骨髄における AP-1 構成遺伝子 Fos/Jun の発現と癌間質細胞を標的とする新規治療法の確立  
藏重 淳二 (九州大学病院別府病院)
- O-19 胃癌リンパ節における免疫細胞プロファイルについて  
大北 仁裕 (大阪市立大学大学院腫瘍外科)
- O-20 ストレス性急性胃粘膜病変発生におけるフリーラジカルとグルタチオン代謝の関与  
廣田 昌彦 (熊本地域医療センター外科)
- O-21 腸上皮化生における FGP 発現と胃癌発生の予測  
宮田 辰徳 (健康保険八代総合病院外科)
- O-22 プロスタグランジン E2 がスキルス胃癌に及ぼす影響の検討  
福岡 達成 (大阪市立大学大学院腫瘍外科)
- O-23 化学療法が著効した脾転移と門脈腫瘍栓を伴う進行残胃癌の 1 例  
伊地知 徹也 (鹿児島大学腫瘍学消化器・乳腺甲状腺外科)
- O-24 切除術後 6 年で局所再発を来した胃 gastrointestinal stromal tumor(GIST) の一例  
吉田 大輔 (田川市立病院外科)
- O-25 当院における 85 歳以上高齢者胃癌に対する手術の検討  
木下 浩一 (国立病院機構熊本医療センター外科)

■ young world symposium (15:40 ~ 17:10)

「胃病態機能研究の新たな展開」

司 会：三森 功士（九州大学病院別府病院 外科 教授）

鈴木 秀和（慶應義塾大学 消化器内科 准教授）

- Y - 1 新規モチリン受容体作動薬（RQ-00201894）の作用機序の検討  
小川 敦（群馬大学大学院医学系研究科病態総合外科学）
- Y - 2 胃癌における PI3K-Akt 経路下流シグナル異常活性化に関わる因子に関する検討  
内藤 崇史（札幌医科大学第一内科）
- Y - 3 胃癌における Histone mRNA および microRNA 760 の対照的発現  
岩谷 岳（岩手医科大学外科）
- Y - 4 胃癌における新規バイオマーカー B7-H4 発現の臨床的意義と新たな免疫療法への展開  
有上 貴明（鹿児島大学大学院腫瘍学講座消化器・乳腺甲状腺外科学）
- Y - 5 胃 MALT リンパ腫の治療予後と内視鏡所見  
岡田 佐和子（慶應義塾大学医学部消化器内科）
- Y - 6 消化管粘膜修復過程におけるオートファジーの意義  
武田 翔伍（大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学）
- Y - 7 胃癌における Long interspersed nucleotide element-1(LINE-1) のメチル化の臨床病理学的意義  
志垣 博信（熊本大学大学院消化器外科学）

共 催：大塚製薬株式会社

■閉会のあいさつ (17:10 ~ 17:15)

馬場 秀夫（熊本大学大学院 消化器外科学 教授）